

大阪歯科大学歯学部 兵庫県同窓会報

Vol.81

2023年度版



OSAKA DENTAL UNIVERSITY HYOGO ALUMNI ASSOCIATION

も く じ

ごあいさつ 『両方の絆』 副会長 濱野 正和	1
新役員就任あいさつ	2
令和5・6年度役員名簿	7
令和5年度分会・支部長名簿	10
令和5年秋の叙勲	11
令和4年度大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会総会	12
令和4年度大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会学術講演会	14
第57回大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会 会員家族大会・新卒会員歓迎会	16
故 井堂孝純先生を偲ぶ会	20
県下各歯科大学・大学歯学部同窓校友会親睦ゴルフコンペ	22
第7回 女性会員の集い	23
分会・支部だより	24
クラス会だより	32
お知らせ （ホームページ開設のお知らせ・第58回会員家族大会・新卒会員歓迎会）	44
編集後記	45

表 紙

大阪歯科大学楠葉キャンパス学舎

両方の絆



大阪歯科大学歯学部
兵庫県同窓会副会長

はま の まさ かず
濱 野 正 和 (大19)

何やかやと和手会長を中心に、各世代の役員先生方と「打ち合わせ会」と称する会議を歯科医師会館の同窓会室で行っていますが、大18回の会長・大19回の私と二人が、他の役員たちと思考回路が合わないケースがやや出てきているように思われます。

それほど年代差もないと感じていますが、やはり世代間ギャップは致し方ないものです(笑)。

ゆったりと考えてみると、同じ大学を卒業したというだけの条件で、かたまりとして見たものが「同窓会」になる訳でして「新卒の超若い先生から、専門卒といわれる先輩の先生方」までを、一つの方向へ導かなければならないと思える仕事です。

和手会長が、いつも言われる「同窓会はこちらのふる里」を役員一同、肝に銘じて頑張っています。

2023年夏の会員家族大会では、テーマが「絆」となっていました。

大歯大歯学部の兵庫県同窓会員の全体が「絆」で統一されていたように思われました。

先日、TVのニュースで「宝塚歌劇団」の若い団員が亡くなった事を報道していました。

その中で先輩と後輩の関係を「上下の絆」、同級生たちを「横の絆」と掲げ大切にしようとの事でした。

わが同窓会におきましても「上下の絆」、さらには「横の絆」を大切な密なものにしていく事は大きな目標の一つだと思えます。

来年度の家族大会は、私たち役員会が中心になって実行する予定となっておりますので、苦労もありますが今から楽しみになっています。

これからも益々「両方の絆」を太く、長くなるように頑張っていきたいと思うこの頃です。

皆様方、同窓会を何卒よろしく願いいたします。

新役員就任のあいさつ



副会長
濱野 正和 (大19)

大阪歯科大学歯学部同窓会の兵庫県同窓会。振り返ってみると、もうかなりの間になるようだが、副会長を仰せつかっているように思える。

私としては、この立場に不服はない。むしろありがたく感謝している。

会長が頑張っておられる故、さりげなく後ろをついて行ってる気持ちで良いかと思っている。

和手会長になってから新しい企画・事業が増え、「兵庫県人会」、「女性会員の会」などやや参加要請が増加しているようですが、これもまた楽しく大学生たちや女医さんたちの会話が弾み、良いものです。

しかし何と言っても「会員家族大会」が一大行事ですが、ここ数年は例の感染症の影響で中々会員の心も盛り上がりませんでした。

今年の開催は神戸分会の頑張りのおかげで楽しくてバリエーションあるものでしたが、過去のように盛会だと感じなかったのは私だけでしょうか？

今後ますます高齢化が進み、同窓会に参加する事が大変な事となろうとしている中で、若い世代の会員先生方の参加を切に願うものである。



副会長
倉橋 務 (大22)

大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会副会長を、引き続き拝命いたしました22回の倉橋務でございます。

役員の方々はもとより、会員の皆様方と協力しながら、楽しく執務させていただいております。ありがとうございます。

コロナ禍で会務も滞りがちでしたが、無事会員家族大会も開催され、皆様の協力のもと、大いに盛り上がり出席された先生方にも大変喜んでいただき安堵致しました。ひとえに担当支部であります神戸分会の先生方のお陰と感謝致しております。中でも、若手の先生方の一致団結、情熱ある対応は目を見張るものがありました。

また、大阪歯科大学川添理事長・学長、本部同窓会生駒会長始め、来賓の先生方にも楽しく時間をお過ごしいただけたようで、嬉しく思っております。

今後も、このように同窓が楽しく集う機会を作っていけたらと考えておりますが、反面、新卒の同窓会未入会者の増加という難題に直面致しております。これはまさしくジェネレーションギャップの表れと推察されます。

私たちは、診療所での患者さん目線での対応と同じように、現在の20歳前後の学生目線での対応の必要性を感じております。

大歯魂、先輩、後輩の関係を大事にしながら、『チャレンジングな人生は命を輝かせる』を信条に課題を乗り越え、会員の先生方と共に、同窓会の発展に向けて努めて参りたいと考える所存でございます。今後ともよろしくお願い致します。



副会長
釜谷隆秋 (大25)

大学25回卒の釜谷隆秋です。

最近ハマっているのが神社仏閣巡りです。昨年1年かけて西国三十三番札所巡りを満願し、掛け軸、^{オイスリ} 笈摺を仏壇に供えています。今は暇あるごとに奈良、京都に足を運び、伽藍、金堂、仏像に手を合わせています。飛鳥、奈良、平安時代に思いを馳せ、日本の歴史が神道、仏教とともに歩んできたことを肌で感じ、日本人特有の落ち着いた気持ちになります。同窓会はこちらのふる里、神道仏教は日本人の心のふる里!?。皆様も神社仏閣巡りをされてはいかが？

一方同窓会では、「こちらのふる里」を軸に会長を補佐し、同窓会の事業運営に努める所存です。ただ近年、若い会員の会離れが目立ちます。同窓会員同士が積極的に交わり縦と横糸を紡ぐことにより共助しあい、豊かな歯科医師ライフを楽しめることが同窓会の良さです。今期は若い会員に積極的にアプローチし、同窓会を再認識していただくように努めたいと存じます。

皆様方のより一層のご協力をお願い申し上げます。



副会長
黒井比佐 (大27)

この度、副会長を拝命いたしました。

私は大学27回で出身は京都府の丹後の宮津というところ。旅行が好きなのか偶然にも神戸(兵庫)にやって参りました(笑)。

現在は国内小旅行や日帰り弾丸旅行に凝っています。

さて同窓会活動では8年前に何も実績のない状態でお引き受けしましたが、何年経ちましても何もできないまま過ごしてきた状態です。

私のように何もない人間でも出席できるのが同窓会活動ですし、同窓会行事です。

女性会員の皆様も“こんなことしても”と思わずにまた1人で参加するのちょっとしたな〜と思われる方はどうか私に声をかけて下さいませ。

今後とも少しでも同窓会活動が盛り上がってゆくように努力して参りますので、皆様もご協力をお願い申し上げます。



専務理事
松田 哲一 (大28)

この度、新たに専務理事を拝命いたしました、尼崎分会の松田哲一でございます。なにぶん不慣れで、戸惑いながら、日々を過ごしているところですが、どうぞよろしく願いいたします。同窓会では、昨年8月20日に、大阪歯科大学歯学部同窓会100周年記念式典が開催され、一つの節目を迎えたように思います。同窓会は、やはり「絆」が大切で、和手会長が提唱されている「こころのふる里」としての心のよりどころとしての同窓会でありたいものです。

コロナ禍以降の、特に若い先生方の会離れ、同窓会離れを懸念し、その対応に苦慮しているところですが、若い世代に受け継げるように努力して参りたいと考えております。

どうか会員の先生方のご協力をいただき、お声がけをいただき、一人でも多くの先生方に参加していただけるようお願いしたいと思います。



常任理事 広報
上住 和也 (大24)

広報担当常任理事の上住でございます。

大歯が創立100周年を迎えた際、兵庫県同窓会がいつできたのかを調べるために奔走しましたが、阪神淡路大震災で資料が失われたり、古い時代は記録をなかなかとっていなかったりで同窓会の創立年月日を特定できませんでした。このことから、どんな些細なことでも記録に残して保存することはとても大事だと実感いたしました。

兵庫県同窓会会報誌は同窓会記録の源ですので皆様ふるって投稿していただきたいです。本誌は楠葉の図書館に毎年2部寄贈して永久に残してもらっています。

宜しくお願いします。



常任理事 広報
小田中 ゆかり (大32)

今期より女性会員活躍推進担当として役員を拝命いたしました。

現在、日本の歯科医師の四分の一が女性です。年代が下がるにつれて、その比率は増加傾向にあり、母校の学生は今年度、全学年で女子が400人、男子が388人と女子が男子を上回っています。今後、確実に増えていく女性会員が同窓会活動に積極的に参画していただかなければ、同窓会の未来は先細りとなってしまいます。同窓会は女性会員の力を必要としております。微力ながら女性の先生方のお役に立てるよう努めてまいりますので、ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



常任理事 学術
杉岡 伸悟 (大35)

平素より会員の皆様にはお世話になり、誠にありがとうございます。この度、和手甚京会長より再度、学術担当常任理事に任命されました杉岡と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。学生時代はゴルフ部に所属し、兵庫県では神戸市長田区の末瀬先生や丹波市の佐竹先生などと同級です。35回の卒業生で兵庫県在住者は多く、心強い限りです。

前回より参加させていただきましたが、新型コロナウイルス感染症が依然蔓延し、さらに世界的な政情不安や物価高騰に振り回されたツライ2年間でした。これらの変化で事業をなかなか通常通り展開できず歯痒い時期でしたが、今期はなるべく平常通りの事業形態に近づけて、少しでも皆様のお役に立てれば、と考えています。

担当事業は学術ですが、会務全般にわたり引き続き鋭意努力する所存でございます。いくつになっても浅学非才でご迷惑をおかけする部分が多々あるかは存じますが、変わらずご指導ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。和手会長のモットーである同窓会は「このころのふる里」を皆様にしっかりお伝えできるよう、頑張りたいと思います。また本部ではポストグラデュエートコース委員長も拝命しておりますので、そちらの方でもご協力よろしくお願い申し上げます。



常任理事 会計
薩 摩 佳 秀 (大38)

この度、会計常任理事を拝命致しました。
何分にも初めて経験する役職であり、その大役に身が引き締まる思いでございます。
同窓会活動は会員の先生方の貴重な浄財を主な財源として活動しています。既存の事業を大切にしつつ、会計の立場から、和手会長の掲げられている同窓会は「こころのふる里」を根本として、一隅を照らすように、精一杯取り組んでまいり所存でございますので、何卒ご指導ご鞭撻、並びにご協力の程をお願い申し上げます。



常任理事 庶務
山 口 靖 弘 (大50)

この度、庶務の常任理事を拝命させていただく事になりました山口靖弘です。
県や地方会で担当させていただいている医療DXの分野もこちらで活用させていただき、今後はなるべく多くの若手の先生方にも参加していただけるような会を目指していきたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和 5・6 年度 役員名簿

役 職	卒回	氏 名	分会	支部
会 長	18	和手 甚京	西宮	
副 会 長	19	濱野 正和	神戸	北
	22	倉橋 務	神戸	明石
	25	釜谷 隆秋	播磨	播磨
	27	黒井 比佐	神戸	中央
専務理事	28	松田 哲一	尼崎	
常任理事 庶務	13	不動 讓	神戸	灘
	16	浜田 邦夫	神戸	東灘
	27	神田 孝平	神戸	東灘
	27	中道 雄司	神戸	三田
	28	高見 佳生	西宮	
	28	大野 良子	尼崎	
	29	中村 真一	神戸	灘
	29	前田多津子	神戸	中央
	32	中村 睦子	神戸	灘
	37	北上 仁司	神戸	長田
	49	柳瀬 香	西宮	
	50	山口 靖弘	西宮	
	61	山田美智子	西宮	
常任理事 会計	23	井上 暁	神戸	垂水
	28	中塚 要	神戸	長田
	34	西嶋 寛	西宮	
	38	薩摩 佳秀	神戸	西
	45	阪本 尚典	神戸	灘
常任理事 学術	14	石崎 順啓	神戸	東灘
	16	高津 匡雄	淡路	洲本
	17	上田 勝利	神戸	灘
	18	神田 寿文	播磨	播磨
	19	阪本 義之	神戸	中央
	20	神原 修	神戸	兵庫
	24	坪井 新一	摂津	伊丹
	26	浅原 昌三	播磨	播磨
	26	植田 和雅	神戸	兵庫
	26	岡本 浩一	尼崎	
	28	安田 義信	西宮	
	30	松本 明彦	播磨	揖龍
	35	杉岡 伸悟	神戸	中央

役 職	卒回	氏 名	分会	支部	
常任理事 学術	35	南林 繁良	尼崎		
	35	吉田 篤	西宮		
	37	大矢 卓志	播磨	播磨	
	38	中村 義盛	摂津	伊丹	
	39	関 良太	尼崎		
	41	竹信 俊彦	神戸	中央	
	42	中村 利央	但馬	豊岡	
	42	藤田 恭平	神戸	明石	
	常任理事 広報	19	井上 泰介	神戸	垂水
		19	小寺 亮一	摂津	芦屋
24		上住 和也	摂津	芦屋	
27		丸山 忠治	尼崎		
32		小田中ゆかり	西宮		
32		小林総一郎	神戸	明石	
39		花田 泰宜	神戸	中央	
41		大野 憲	神戸	東灘	
56		宮内 雄平	神戸	三田	
常任理事 福祉		14	小野 洋治	摂津	宝塚
	19	庄司 武	播磨	播磨	
	19	村上 彰廣	播磨	西脇多可	
	20	高田 易典	播磨	穴栗	
	22	小島 良明	尼崎		
	22	山田 隆造	神戸	明石	
	24	小宮山寛芳	神戸	東灘	
	25	杉本 吉郎	神戸	東灘	
	25	松野 吉晃	神戸	垂水	
	26	溝井 啓泰	神戸	須磨	
	27	蔵野 彰王	但馬	美方	
	31	林 祐司	神戸	兵庫	
	32	俣木 康彰	尼崎		
	33	秀 有剛	神戸	垂水	
	34	山科宗三郎	但馬	豊岡	
	35	亀岡 強	西宮		
	35	正井 達	神戸	明石	
	36	内田 齐	神戸	長田	
	39	平田 憲雄	神戸	垂水	
54	松田 哲史	尼崎			

役職	卒回	氏名	分会	支部
常任理事 福祉	57	松田 有之	尼崎	
	62	井村 和希	神戸	東灘
常任理事 組織	21	沢 茂	摂津	宝塚
	23	西本 文男	淡路	洲本
	24	元津 敏文	淡路	津名
	24	原 公明	播磨	三木
	25	能登原 徹	西宮	
	25	八木 裕	神戸	明石
	27	河原 悟	丹波	丹波
	27	宮永 正通	播磨	播磨
	28	幸田 秀樹	神戸	須磨
	29	赤井 高之	播磨	相赤佐
	29	大西 恒祐	播磨	相赤佐
	29	楠本 浩正	神戸	北
	30	三戸岡直樹	神戸	兵庫
	31	伊東 禎雄	播磨	姫路神崎
	31	尾崎 司	神戸	三田
	31	尾下 修	播磨	宍粟
	31	森上 政宏	神戸	垂水
	32	佐藤 淑郎	神戸	東灘
	32	八竹 利明	摂津	伊丹
	33	武田 憲明	但馬	豊岡
	35	遠藤 佳樹	摂津	川西
	35	末瀬 裕一	神戸	長田
	36	櫻井 俊也	神戸	灘
	36	福本 充治	播磨	揖龍
	37	正木 貢	淡路	南あわじ
	39	中村 嘉秀	神戸	兵庫
	40	上田 真之	但馬	南但
40	芝本 真和	播磨	小野加東	
40	原 雄大	播磨	加西	
41	武田 政博	但馬	豊岡	
41	船曳 眞輔	神戸	中央	
46	梅岡 利明	丹波	丹波	
常任理事 渉外	18	大塚 正紀	播磨	姫路神崎
	18	土居 勲	尼崎	
	20	浅原 重利	播磨	播磨
	20	梶 宏昭	神戸	垂水
	21	高橋 慶一	神戸	中央
	21	橋本 政明	西宮	

役職	卒回	氏名	分会	支部
常任理事 渉外	21	森 良順	神戸	東灘
	23	重岡 潔	尼崎	
	23	森鼻 健史	神戸	北
	23	高橋 仁志	播磨	播磨
	25	林 繁男	神戸	中央
	26	志築 秀和	尼崎	
	26	空地 輝明	播磨	姫路神崎
	26	中坪 信也	西宮	
	27	田川 宣文	摂津	宝塚
	32	南條 忠正	神戸	長田
	33	栗林 甚博	神戸	東灘
	33	中原 範人	播磨	播磨
	38	内田 敏也	播磨	姫路神崎
	40	吉田 博昭	尼崎	
	55	西木 弘治	播磨	揖龍
	56	記村 優	神戸	長田
理事 学術	11	藤田 忠司	神戸	明石
	21	宇都宮正幸	播磨	姫路神崎
	24	矢野 一郎	尼崎	
	25	井上 博之	但馬	南但
	26	今上 康夫	神戸	北
	27	井口 利彦	播磨	揖龍
	27	水田 雅之	神戸	明石
	33	坂東 毅	播磨	播磨
	40	藤田 顕治	摂津	芦屋
	42	釜田 隆	神戸	長田
43	高山 昌顕	尼崎		
理事 福祉	18	宗行 平助	播磨	相赤佐
	29	夏木 新二	播磨	姫路神崎
	34	光川 雅彦	播磨	姫路神崎
	35	佐竹 茂樹	丹波	丹波
	36	直田 行雄	尼崎	
	37	古市 憲史	神戸	東灘
	38	嘉ノ海秀昭	播磨	姫路神崎
	44	橋本 猛春	神戸	東灘
51	土居 聖	尼崎		
理事 組織	15	右近 文夫	神戸	中央
	22	河南 和幸	神戸	中央
	22	瀧川 秀司	神戸	灘
	22	芝辻 崇	西宮	
	23			

役職	卒回	氏名	分会	支部
理事組織	24	真鍋 恒樹	播磨	姫路神崎
	25	中村 裕要	淡路	津名
	27	木村 伸男	神戸	須磨
	29	廣田 昌稔	播磨	西脇多可
	36	品田 勇人	播磨	姫路神崎
	38	川端 利明	但馬	美方
	40	久野 幸紀	神戸	中央
理事渉外	14	青山 康介	摂津	川西
	18	益井 重文	西宮	
	22	原 良典	播磨	小野加東
	37	西川 園子	神戸	東灘
	45	金澤 秀孝	播磨	姫路神崎
	42	伊集院景子	神戸	長田
	52	梶 百合子	神戸	東灘
	52	丸山真理子	神戸	明石

役職	卒回	氏名	分会	支部
監事	18	小林 久夫	播磨	播磨
	19	塩見 聰	播磨	姫路神崎
顧問	9	岩田 益司	播磨	姫路神崎
	14	吉本 一馬	播磨	姫路神崎
	21	小谷順一郎	神戸	東灘
	40	柏木 宏介	神戸	明石
相談役	16	豊川 輝久	神戸	灘
	16	岡田 太郎	神戸	中央
	17	澤田 隆	西宮	
	27	橋本 芳紀	播磨	姫路神崎
諮問委員	8	金月 清	神戸	須磨
	11	原 平和	播磨	加西
	12	芝本 博文	播磨	小野加東
	13	福島 重紀	尼崎	
	18	橋爪 年世	尼崎	

令和5年度 分会・支部長名簿

分会	支部	役 職	氏 名	卒回	
神戸		分会長	井上 泰介	19	
		支部長	佐藤 淑郎	32	
	東灘 灘 中央 兵庫 長田 須磨 垂水 明石 三田 北 西			阪本 尚典	45
				堀 雅文	46
				中村 嘉秀	39
				中塚 要	28
				幸田 秀樹	28
				森上 政宏	31
				八木 裕	25
				尾崎 司	31
				楠本 浩正	29
				薩摩 佳秀	38
		尼崎		分会長	丸山 忠治
西宮		分会長	能登原 徹	25	
摂津	伊丹	分会長	八竹 利明	32	
		支部長	八竹 利明	32	
	川西 宝塚 芦屋		遠藤 佳樹	35	
			沢 茂	21	
			上住 和也	24	

分会	支部	役 職	氏 名	卒回	
播磨		分会長	大西 恒祐	29	
		支部長	原 公明	24	
	三木 小野加東 西脇多可 加西 播磨 姫路神崎 揖龍 宍粟 相赤佐			芝本 真和	40
				廣田 昌稔	29
				原 雄大	40
				宮永 正通	27
				光川 雅彦	34
				福本 充治	36
				尾下 修	31
				赤井 高之	29
丹波	丹波 篠山	分会長	梅岡 利明	46	
		支部長	梅岡 利明	46	
			仲田 英二	33	
但馬	南但 豊岡 美方	分会長	武田 憲明	33	
		支部長	上田 真之	40	
			武田 政博	41	
			川端 利明	38	
淡路	洲本 津名 南あわじ	分会長	元津 敏文	24	
		支部長	西本 文男	23	
			中村 裕要	25	
			正木 貴	37	

令和5年度秋の叙勲

瑞宝双光章



はまの まさかず
濱野 正和 氏
(神戸分会 北支部 大19回)

令和5年度秋の叙勲が11月3日(金)発表され、濱野正和氏(北支部)が瑞宝双光章を受章した。

濱野氏は昭和54年7月に神戸市北区で浜野歯科医院を開設して以来、地域住民の歯科疾患の予防と治療に従事し、1歳6カ月児・3歳児歯科健診、歯周疾患検診など地域医療の確立と普及向上に努めている。

平成9年4月から兵庫県歯科医師協同組合、平成12年4月から兵庫県歯科医師会の要職を歴任し、相互扶助の精神に基づいた会員の福祉増進事業だけでなく、県民の口腔保健の向上と健康長寿の延伸に貢献した。

一方、昭和63年4月から平成23年3月まで神戸市北区歯科医師会の要職を歴任し、地域住民と密着した活動を展開し、地域歯科医療の充実と口腔衛生思想の啓発・指導に尽力した。

また、40年間の長きにわたり、同区複数校の学校歯科医として一貫してきめ細やかな健診・指導ならびに助言に基づく日常的な児童・生徒の健康管理に尽くし、学校保健の更なる充実向上に貢献した功績は多大である。

和手会長 総会で5期目の会長に再選

令和4年度大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会総会



クラス交付金などを説明する和手会長

令和4年度大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会総会常任理事会が令和5年5月20日（土）午後4時から神戸市中央区の「萬寿殿」で行われた。新型コロナウイルスが5類に移行したことで、4年ぶりの懇親会を併催した総会となった。

総会は、神田専務が司会、松田副会長（大28）の開会の辞で始まり、議長に釜谷副会長（大25）が選出され、議長が議事録署名人に宮内雄平（大56）、山田美智子（大61）の両氏を指名した。令和4年4月から令和5年3月までに亡くなった会員25名、家族30名の物故者に対し、弔意黙祷を捧げた。

和手会長は「3年間なにもできなかったがこの5月より5類相当となり少しは行事などができるようになってきた。昨年8月20日の本部100周年記念式典は全国から1,300人が出席、そのうち兵庫県の出席者は167人であった。

兵庫県同窓会より2人の大学主任教授が誕生している。1人は有歯補綴咬合学講座の柏木宏介先生（大40）、もう1人は口腔外科学第2講座の竹信俊彦先生（大41）であり、大変おめでたいことである。

次にクラス交付金の件だが年間約50万円の出費であるのでこれを見直したい。

令和5年度より同窓会報にクラス会活動を投稿したクラス会にのみ交付することとなった。

該当しないクラス会には交付しないのでよろしく願いたい。

ただ本年度は通常どおり交付することを申し

添える。弔慰金は年会費納入者のみとする。80歳以上で年会費免除者はこれにあたらぬ。

会員死亡は30,000円、但し訃報連絡が事務局にある場合は、このなかから供花料を差し引いた金額を弔慰金とする。家族（配偶者および一親等までの者）は10,000円である。入院、見舞金は、1ヶ月以上の入院に際し申請者のみに2,000円を贈る。

兵庫県歯科医師会への未入会者は54人で各歯科大学・大学歯学部の中では一番少ないが、同窓会の組織率の低下などに今後どのように対応するかを次期より検討していきたい。

大学の報告であるが大学は今年が創立111年目にあたる。大学の事業計画が発表されて、令和6年に看護学部ができる予定であり、それに向けて楠葉に新校舎を建設中である。

ならびに附属病院の情報システムとMRIの導入などの設備投資を行っている。この設備には66億程度かかるが、2022年2月の時点で、運用資産が420億円ほどあり、外部からの借入金に頼らないで全て自己資金で賄うことが可能であると川添理事長・学長が話された。

これにより、大阪歯科大学に学部が3つ増えて4学部となることから、われわれ同窓会も単科大学でなくなるので歯学部同窓会と名称を変えることになった」

この後、報告へと移った。

神田専務が会員数が現在1,502人。役員交代、定時総会、学術講演会、県人会など会務報告を行った。北上常任理事が会計報告、神田専務が本部報告を行った。その後、質疑応答で志築常務理事からクラス会交付金について質問があった。協議事項は総会および家族大会についてあった後議事に移った。

議 事

第1号議案 令和4年度収支決算に関する件
北上常任理事が説明し小林監事（大18）の監査報告の後、可決された。

第2号議案 令和5年度事業計画に関する件
神田専務が説明し可決。

第3号議案 令和5年度収支予算に関する件
北上常任理事が説明し可決。

第4号議案 会費の額及び徴収方法に関する件

会費は12,000円で徴収時期は7月、これとは別に本部同窓会年会費を10月に立て替え徴収することを神田専務が説明し可決された。

第5号議案 役員改選に関する件

監事に小林久夫氏（大18）、塩見 聰氏（大19）を選出し可決承認された。

会長に和手甚京氏（大18）が選出され可決承認された。

協議事項

第57回大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会会員大会について神戸分会が担当で井上泰介（大19）分会長が説明をし、多数の会員の参加を呼びかけた。

最後に濱野副会長（大19）の閉会の辞で総会は終了した。

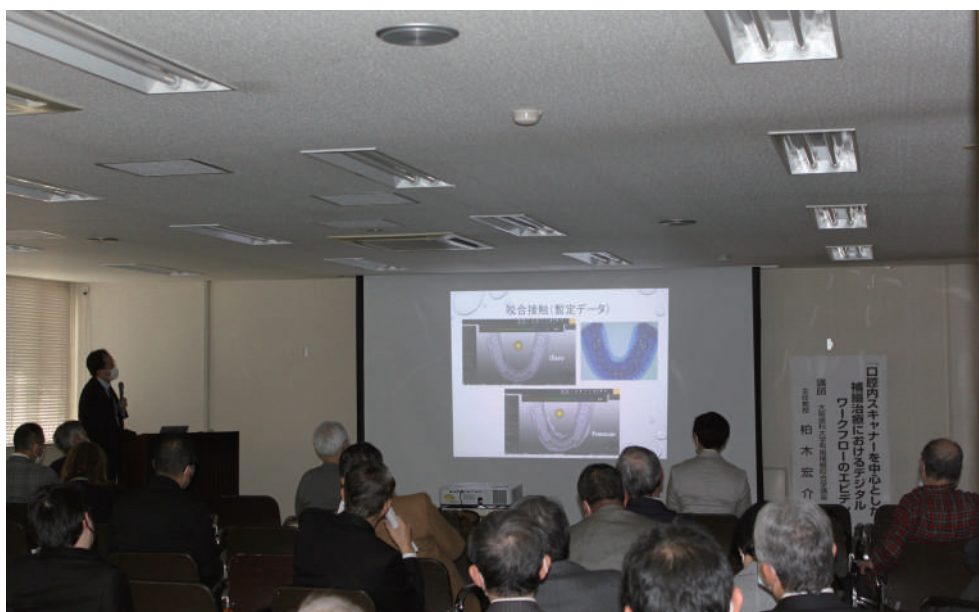
そして待ちに待った懇親会へと移り、和手会長のあいさつ、大阪歯科大学の大浦 清（大23）名誉教授の発声で乾杯、楽しい宴が始まった。

その席上、次期橋本県歯会会長（大27）が「刷新して歯科医師会をつくっていくのでご協力の程を」とあいさつした。

久しぶりの宴会で酒も進み、楽しく大いに語り合えた中、倉橋副会長（大22）の閉会の辞でお開きとなった。

口腔内スキャナーを中心とした補綴治療における デジタルワークフローのエビデンス

令和4年度大阪歯科大学兵庫県同窓会学術講演会



口腔内スキャナーについて講演する柏木宏介先生

今年度の学術講演会はコロナ禍の影響も少なく予定通り2月12日(日)午後3時から兵衛会館4階13会議室にて常任理事会・総会に引き続き開催された。

講師は大阪歯科大学有歯補綴咬合学講座主任教授 柏木宏介先生をお招きし神田専務理事の司会で始まった。

歯科において単にデジタルに置き換えて物事を進めていくのではなく、デジタルならではの特性を活かして現実ではできないようなことから価値を創出することが今のDX(デジタルトランスフォーメーション)である。

たとえばデジタルで模型を取り込んでしまうとそのデータは劣化しないし、カメラを利用するため印象採得を行うのに比べ感染予防の面からも有利である。そしてコンピューターの中で元のデータを残しながら切ったり

貼ったりすることができる。ことにより患者さんにシュミレーションした口腔内を見せることができる。つまり治療のゴールをイメージさせやすいなどの利点がある。

技工士サイドとしてもデジタルで情報が送られてくると夜間技工士が帰宅した後にミリングマシンを使って削り出しができ、翌日完成しているなどの利点がある。

また最近では歯列をスキャンしたデータにフェイススキャナーや顎運動をスキャンしたもの及びCTスキャンしたものを一つに合体させることができることであった。

近年CAD/CAMのシステムはほとんどオープンシステムとなりさまざまなメーカーのソフトウェアによって読み取りが可能になり互換性があるとのこと。

口腔内スキャナーを使用すると治療のス

テップが減り、時間も短縮されエラーも軽減するため歯科医師、技工士、患者と三方よしであると述べられた。

また精確さの面からは単独冠や 1/4 顎程度の固定性ブリッジの製作におけるデジタル印象の精確さは、すでにいくつかの研究で報告されており、従来の印象法と比較して同等又は優れていることが報告されている。ジルコニアの単独冠で統計学的分析を行った結果では、IOS による光学印象の方が、シリコン印象材を用いた従来法よりも辺縁適合性が向上していたと報告もあるとのことだった。

現在大阪歯科大学においては第 4 学年において IOS を用いた授業を開始しているとのことだった。

また今後大学にて口腔内スキャナーの展示及びシュミレーションを実際に行う場を設けるのでぜひ参加してほしいとの話があった。

いろいろな有益性が考えられる口腔内スキャナーではあるが令和 5 年 2 月現在では保険適応ではないとのことである。

この後、和手会長が謝辞を述べ講演会は終了した。

お知らせ

表紙写真募集

同窓会誌の表紙写真を募集します。

採用された写真は同窓会誌の表紙として使用させていただきます。大学の構内写真、学生の大学内での風景など表紙としてふさわしいものを募集しております。

ふるってご応募下さい。

宛先 兵庫県歯科医師会内 3 階同窓会校友会室

TEL 078-360-0758 (火・木・金)

E-mail daishi@fc.hda.or.jp

4年ぶりに開催される

第57回大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会 会員家族大会・新卒会員歓迎会



9 DC による作品「絆」

大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会は令和5年7月22日（土）午後5時からANAクラウンプラザホテル神戸にて、第57回会員家族大会・新卒会員歓迎会を開催した。

今大会は令和元年を最後に新型コロナ禍を経て4年ぶりの開催となった。また来賓に生駒 等大阪歯科大学歯学部同窓会会長、川添堯彬大阪歯科大学理事長・学長、橋本芳紀兵庫県歯科医師会会長ら多数が出席した。式典は9階カモミールにて松田専務理事の司会で始まり、濱野副会長が開会のあいさつを述べた。

和手会長が「酷暑のなか多数お集まりいただき感謝申し上げます。今大会はコロナ禍を経て4年ぶりの開催となる。当会は8分会32支部1,500人余の会員で構成されている。昨今の風潮で各大学で同窓会離れが見受けられるがその対策として、10年前から兵庫県人会を立ち上げた。兵庫県人会は県下在住の在校生（本年度136人）を対象に学生の間と同窓会活動について認識してもらうことを目的

とし、卒後も積極的に参加してもらえよう努力している。同窓会離れについては今後大阪府、京都府とも対策を協議していきたい」とあいさつした。

続いて松田専務が来賓の紹介を行い、生駒大阪歯科大学歯学部同窓会会長が「昨年8月20日大阪歯科大学同窓会設立100周年記念式典が開催された。式典には5,500人の事前登録と来賓200人を含む1,700人の参加があり100周年の重みと大歯魂を実感した。また兵庫県同窓会におかれては、全会員登録を果たしていただき深く感謝申し上げます。昭和43年に大阪歯科大学同窓会に改称され、55年間絆を深めてきたが、昨年の通常総会で大阪歯科大学歯学部同窓会と名称変更することとなった。これは川添理事長・学長が医療系総合大学を目指すなか、2017年に医療保健学部を併設し2024年に看護学部を新設する状況に合わせて行ったものでご理解いただきたい」とあいさつした。

次に川添理事長・学長が「大学では来年の

歯学部入試に向けて、7月30日にオープンキャンパスを開催する。年々志願者が減少している中、全国同窓会の先生方には志願者増加にご協力いただきたい」とあいさつした。

次に橋本兵庫県歯科医師会会長が「今大会のテーマである絆は、同窓会では大変強固なものである。兵庫県歯科医師会でも同じ社会環境、同じ職業の会員同士が生涯にわたり仲間意識を醸成していくことも大切な仕事と考えている」とあいさつした。

最後に県下同窓校友会を代表し澤田 修鶴見大学歯学部兵庫県同窓会会長が「全国の私立歯学部同様鶴見大学歯学部も志願者減少など大学運営に努力しているが、各校同窓会校友会が大きな力になると考える」とあいさつした。

式典の最後に新卒会員の69回生上田創士先

生、69回生西尾 翼先生が紹介されあいさつを行った後、和手会長が記念品を贈呈し釜谷副会長が閉会の言葉を述べ式典は終了した。

引き続き懇親会は10階ザ・ボールルームに場所を移し今大会当番地区の井上泰介神戸分会会長が開会のあいさつを行った。

乾杯のあいさつは柏木宏介大阪歯科大学歯学部兵庫県人会世話人・有歯補綴学講座教授が行い懇親会が始まった。抽選会やパフォーマンスチーム9DCによるアトラクションで参加者は楽しいひとときを過ごした。最後に宮内常任理事ら若手会員のエールで学歌斉唱を行い、倉橋 努神戸分会副会長の閉会の辞で会は終了した。

お知らせ

令和5年度

大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会学術講演会

『口腔外科がおこなう顎矯正手術の現在』



講師 大阪歯科大学口腔外科学第二講座
主任教授 竹信 俊彦 氏 (大41)

【日時】 令和6年3月10日 (日) 15時～

【場所】 兵歯会館

【参加費】 無料

お問い合わせ先：大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会事務局まで TEL：078-360-0758 (火・木・金)

※この講演会は大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会会員以外の先生方も自由にご聴講下さい。

(日歯生涯研修ICカードをご持参下さい。)

第57回大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会会員家族大会

新卒会員歓迎会

令和5年7月22日 ANA クラウンプラザホテル神戸





故 井堂孝純先生を偲ぶ会

兵庫県歯科医師会
神戸市中央区歯科医師会
大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会



追悼の辞を述べる和手会長

令和5年7月12日に亡くなった井堂孝純先生を偲ぶ会が、兵庫県歯科医師会、神戸市中央区歯科医師会、大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会の共催で9月24日（日）午前11時から兵庫県歯科医師会館5Fホールで行われた。

会は黙祷のあと、橋本芳紀兵庫県歯科医師会会長が、式辞のなかで井堂先生の略歴と栄誉と業績などを述べたあと、井堂先生のありし日に活躍されていた映像が上映された。

次に齋藤元彦兵庫県知事が（代読片山安孝副知事）追想を述べ、続いて、高橋英登日本歯科医師会会長が、日歯会長時代当時の話を、三代知史神戸市中央区歯科医師会会長

が、阪神淡路大震災の対応や、先生に勇気づけられたことなどを、和手甚京大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会会長が、井堂先生の活躍や思い出話を追悼の辞で語った。

また、井堂歯科医院の同門会を代表して、高橋勝之先生が「先生は人には優しく、自分には厳しく、まわりを幸せにする先生でした」と万感胸に迫る思いで話した。

次に、太田謙司日本歯科医師連盟会長、生駒 等大阪歯科大学歯学部同窓会会長ら多数の方々からの弔電披露があった。

このあと、長男の井堂孝一郎氏から謝辞があり、続いて指名献花のあと、参列者も献花して偲ぶ会が終わった。

追悼の辞

大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会を代表して 故 井堂孝純先生の霊に謹んで一言お別れの言葉を申し上げます。

今、先生の御霊を前にして私共はいまだ先生が亡くなられたという実感を抱くことができません。ご活躍されていた頃のお姿のみが思い出されます。

先生は長年にわたり日本歯科医師会会長や兵庫県歯科医師会各会の重責を担い常に先頭に立って行動され兵庫県歯科医師会発展に寄与されましたことに對して私共は心から敬服申し上げます。又大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会では平成十八年より平成二十一年まで兵庫県同窓会会長を務めて頂き、この間平成十八年より平成二十二年まで本部同窓会副会長も兼任され、同窓会や大学の発展、充実に大きな功績を残されました。その後平成二十二年には顧問にご就任され今日まで大所高所からご指導をいただきました。先生のお人柄は申すまでもなく自らに對しては、きわめて厳しいにも拘わらず他

人に対しては誠に寛大、氣さくで飾らない人の心を引き付けてやまないお人柄は親しみと信頼感を与えるものでした。これからもまだまだお教え頂きたいことがある今、先生を失ったことは誠に痛恨に堪えません。

愛別離苦は現世の定めながらご遺族の方々のお心の内はいかばかりかとお慰めの言葉もございません。ただただお別れの苦しみや悲しみのみが募ってまいり残念でなりません。これからもご生前同様に遙か彼岸より同窓生一人一人を見守りお導き下さいます様お願い申し上げます、お別れとさせて頂きます。

本日、合同葬にあたりまして同窓会一同を代表して心より謹んで深く哀悼の意を表し御霊のご冥福をお祈り申し上げます。

令和五年九月二十四日

大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会

会長 和手 甚 京

(原文まま)

追悼文

県下各歯科大学・大学歯学部同窓校友会 第9回親睦ゴルフコンペ開催される



スタート前に全員での集合写真!!

令和5年10月9日(祝)、神戸グランドヒルズゴルフ倶楽部で、県下各歯科大学・大学歯学部同窓校友会親睦ゴルフコンペが開催され、8大学36人の参加者があった。当日は前日までの雨予報に反してスタート時には曇も晴れて好天に恵まれた。和手会長より「今日は秋晴れの下、ゴルフを通じて、各大学同窓会の互いの親睦をより深めていただきたい」とあいさつした。続いて大野常任理事がルール説明を行い、そのあと全員で記念撮影を行いコンペがスタートした。

今年も9組の組み合わせチームによる対抗戦という形で行われた。本コースは難易度の高い狭いホールが多い上、当日は風が強く、加えてアンジュレーションの強いグリーンに多くの参加者が苦戦したが、和気藹々の中楽しくコンペは進行された。

今年は昨年までコロナウイルスの影響で中止していたラウンド終了後の結果発表を兼ねた親睦会は松田専務の司会で始まり、和手会

長が多数の参加、協力に謝意を述べた。

結果は、スコアが伸びない参加者が続出の中、南條忠正先生 84 (大歯)、岩崎義夫先生 89 (朝日)、赤井高之先生 98 (大歯)、田畑達也先生101 (広島) のチームが総合力を発揮して優勝した。

数年ぶりの懇親会ではあったが、互いのプレー結果に一喜一憂しながら楽しく大学間の親睦を大いに図れた会であった。

優勝 南條 忠正 (大歯)、岩崎 義夫 (朝日)
赤井 高之 (大歯)、田畑 達也 (広島)
2位 和手 甚京 (大歯)、大西 恒祐 (大歯)
中川 豪晴 (朝日)、中嶋 正人 (朝日)
3位 荻野 泰男 (大阪)、北見 康 (大阪)
芝辻 崇 (大歯)、永井 博子 (朝日)

(敬称略)

女性会員増加の時代だからこそ

第7回 女性会員の集い

小田中ゆかり (大32)

令和5年11月19日(日)正午からANAクラウンプラザホテル神戸の「カジュアルダイニングザ・テラス」で令和5年度大阪歯科大学歯学部同窓会「女性会員の集い」が開催された。女性会員9人とご息女1人、男性役員4人、事務局1人の計15人が参加した。

松田専務の司会で、まず初めに和手会長があいさつし、この女性会員の集いが今年で7回目となり、コロナで中断期間があったものの継続して開催できたことを嬉しく思う。さらに参加が増えることを願っている。大学に来年度から看護学部が新設され、歯学部、医療保健学部との3学部となることで、同窓会の名称が大阪歯科大学同窓会から大阪歯科大学歯学部同窓会へ変わる。歯学部の学生は女性が男性を上回った。去る7月には、4年ぶりに会員家族大会が開かれ盛会となった、来年は7月21日の日曜日の開催が決まっているのでぜひともご出席いただきたい。また同窓会のホームページを立ち

上げたので覗いてもらってアドレス登録もお願いしたいなどと述べ、最後に阪神タイガース優勝の話題で締めくくった。また小田中女性会員活躍推進担当常任理事が参加への謝意を述べ、女性歯科医師が少ないから女性だけの集まりが必要であった時代から、増えてきたからこそ女性会員の同窓会活動への参加が必要な時代が変わりつつあるので、女性会員の活躍を期待していると述べた。

次に薩摩常任理事が出席者、役員、事務局を紹介し、さらにそれぞれが自己紹介も行った。その後、濱野副会長の発声で乾杯し、懇親会が始まった。出席の女性会員は11回生から70回生までと大変幅広く、話題も多岐にわたり世代を超えて、にぎやかに盛り上がった。宴半ばで、倉橋副会長が指揮を執った会員家族大会の詳細について報告した。

最後に濱野副会長が閉会の言葉を述べ、予定の2時を大幅に超えた3時頃、おひらきとなった。



ANA クラウンプラザホテル神戸にて



あいさつする和手会長



分会・支部 だより

神戸分会

懇親会当番は神戸分会で「絆」をテーマに開催

7月22日（土）午後6時からANAクラウンプラザホテル10階ザ・ボールルームで「絆」を大会テーマとして、神戸分会が当番で第57回大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会会員家族大会（新卒歓迎会）懇親会が開催された。

懇親会は開宴の辞を井上泰介神戸分会長（大19回）が述べ、パフォーマンスチーム9DCによるアトラクションで大いに盛り上がり、柏木宏介大阪歯科大学兵庫県同窓会世

話人教授（大40回）の乾杯の発声の後に、令和4年8月20日に開催された大阪歯科大学同窓会設立100周年記念大会の映像、会員が撮影した貴重なオーロラ映像などが上映される中、会食となった。抽選会では、景品としてホテルツイン宿泊券1人、ホテル食事券1万円2人、オリジナル同窓会Tシャツ30人、9DCの書家太郎氏直筆の詩入り扇子30人、龍と絆の色紙10人、即興詩色紙5人を合計78人にお渡しした。宮内雄平神戸分会三田支部（大56回）と新卒生2人を含む7人の若手会員のエールで校歌斉唱を行い、今回の懇親会開催準備実務の中心を担った倉橋務神戸分会副会長（大22回）の閉会の辞で宴は終了した。帰宅の途につく参加者の満面の笑みが印象に残った懇親会となった。

多くの先生方、関係者のご協力をいただき、盛会裏に終えることが出来ましたことに感謝を申し上げます。

（薩摩佳秀 記）

神戸分会支部長会

神戸分会支部長会を令和5年11月18日元町の「Akari」で午後6時から開催しました。

第57回兵庫県同窓会会員家族大会（新卒会員歓迎会）は神戸分会が当番になっており



9DC 書家：轟木太郎氏と絵師チカラ

ました。倉橋 務先生と新型コロナ禍の中催しものについていろいろ相談しました。

2016年（平成28年）明石支部同窓会の折、講演会で筆一本で世界を魅了する書家・福詩家たろう氏の筆のパフォーマンスに記憶がありました。そこで、今は、「パフォーマンスチームキューディーシー」のチーム名で海外でも活躍されていて多忙の中、今年の2月に会員家族大会の7月22日出演の承諾をいただきました。また、オリジナルTシャツも作製されていましたので「絆」の入ったTシャツや、色紙（即興詩）、扇子を景品としました。演者さんとの折衝は、倉橋先生が大変尽力を尽くしてくれました。まさに、先生の行動に「人生意気に感ず」の思いがしました。当日のスケジュールについて、役員の方から先生方にいろいろ知恵をいただき、また当日進行メンバーの先生方の協力のおかげで無事終わり、喜んでいただいたのではと思っています。ありがとうございました。

（井上泰介 記）

神戸分会 灘支部

懇親会報告

令和4年12月10日（土）灘支部懇親会が行われました。灘支部としての活動は20年以上行われてなかったとのことでした。

今回、不動 譲先生（大13）のお声掛けで行われることになりました。

六甲道駅近くの料理屋「どい」にて12人の先生方が集い開催されました。

和手兵庫県同窓会長を来賓にお招きし、大学の現況、大学同窓会設立100周年記念大会、兵庫県同窓会の報告を受けたのち、不動先生の乾杯のご発声とともに美味しい料理が運ばれてきました。

長年お会いしていない先生とも久しぶりに歓談し、大学時代の話や昔の灘歯の話などいろいろと興味深い話を聞くことができました。

美味しいお酒も入り和やかな雰囲気でお睦

を深めることができ、大変有意義な時間を過ごせました。

またの開催を約束できたことをうれしく思っています。

（阪本尚典 記）



話し長いねん

神戸分会 中央支部

令和2年初頭に広がった新型コロナ禍の中、神戸分会中央支部では恒例行事であった総会と新年会を3年間自粛し、その間、会計報告などは書面で報告し、ハガキの返信による承認をもって通常の総会の代わりとしました。第1波から広がった感染の波は、数字が増えるたびに感染者数がどんどん増えていきましたが、同時に重症化リスクは低下していくという状況のなか、いつになったら平常通りの行事ができるのだろうかを揉んでいました。

昨秋、夏に第7派が収束してきた状況をみて幹事内で話し合い、翌年（令和5年）2月の新年会開催を決定しました。とはいえ第8波がおこるのは確実視されており、もしもの場合は中止の判断も必要であること、その場合の判断条件や時期、会員への連絡方法、会場のキャンセルポリシーなどを確認しながらの開催準備でした。

年が明け予想通り第8波がおこりましたが、第7波よりも緩やかで、なんとか開催にこぎ着けました。私が知るかぎりこれまでの25年は、すべて中央区内の会場でした

が、今回は中央区、神戸市から離れて、芦屋市の「ホテル竹園」で行いました。2月18日の新年会当日は、兵庫県同窓会から和手会長、神戸分会からは井上会長にご臨席賜り、例年通り多くの会員の先生方に参加いただきました。宴会では、本学の過去の卒業アルバムから、大正時代の歯科医専の頃の貴重な珍しい写真などをパワーポイントのスライドで紹介し、竹園の食事とともに楽しみました。無事に開催できたことに胸を撫で下ろしました。なによりもこのような状況にもかかわらずご出席いただいた多くの先生方に改めて感謝申し上げます。

その後、新型コロナも今年（令和5年）5月に感染症法上の分類が2類から5類へと移行し、7月には中央区の中国料理店「馨林^{ケイリン}」で通常通りの総会を行うことができ、ようやく平常に戻ったという実感がありました。

これからも「こころのふる里」を感じられる集いがつづくことを願っております。

（船曳真輔 記）

神戸分会 西支部

はじめての懇親会

令和5年11月4日（土）午後7時から神戸市中央区交通センタービル10階のダイナミックキッチン&バー燦-SUN-神戸で大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会神戸分会西支部懇親会が会員10人の参加の下に初開催された。開会の辞で藤田邦夫（大22）は「このような同窓会懇親会が今後も続くことを期待する」と述べ、堀畑勝巳神戸分会西支部長（大27）はあいさつで「平成18年の診療報酬大改定、神戸市西区歯科医師会長就任、兵庫県歯科医師会医療保険常任委員会委員長就任、近親者の長逝など多忙を極めた時期に支部長を引き受け、以来17年間にわたり務めたが、5月に支部長を退任したい旨の報告と、新支部長の自薦、他薦のお伺いを会員に

実施した。その際に薩摩佳秀（大38）を推薦する票が多かったので引き受けていただきたい」と述べ、次期支部長に薩摩が就任することになった。続いて会計報告と大歯歯学部兵庫県同窓会事業日程、並びに神戸分会事業日程の報告を薩摩が行い、乾杯の発声を船越禧征（大17）が行った。大学時代の思い出などに花が咲き、気が付けば閉会の時間となり、惜しみつつ大村 誠（大22）の閉会の辞で宴は終了した。参加者は次回の事業への期待に胸を膨らませ帰途に就いた。



食後に参加者記念撮影「お腹いっぱい〜い」

神戸分会 明石支部

6月30日（金）明石医師会館会議室で理事会を開催した。

〈報告〉①現在の会員は55人で、新入会員は片山 実先生。②白矢泰三先生が兵庫県学校保健表彰、西海武志先生・正井 達先生が明石市教育功労賞表彰を受けられた。

〈協議〉①当初5年7月に予定していた総会・懇親会は新型コロナウイルス感染症の影響で、やむなく中止する。6年7月の次の開催時には多くの方が参加していただけるよう工夫する。②7月22日開催の兵庫県同窓会第57回会員家族大会は「担当分会であるので、大勢の会員家族に参加していただきたい。また当日のイベント進行などのボランティア協力もお願いする」と倉橋兵庫県同窓会副会長が述べた。

（小林総一郎 記）

尼崎分会

学術講演会・総会・懇親会

令和5年2月25日(土)に尼崎分会の学術講演会・総会・懇親会を都ホテル尼崎で行った。

午後4時からすみれの間にて本学の歯科理工学講座 主任教授 橋本典也先生を講師にお招きして「最新の歯科用セメント事情～ジルコニアに対する接着とMTAセメント～」の演題で学術講演会が開催された。司会は西村学術部部长(大43)が行い、講師紹介の後、約90分にわたって講演していただいた。明日からの臨床にすぐ役立てることができる有意義な講演会だった。

講演会終了後、総会が行われた。山口専務(大50)が司会を務め、大野副会長(大28)の開会のことばで始まった。物故会員並びに家族に対して黙祷の後、丸山会長(大27)が挨拶を行い、議長に俣木副会長(大32)が選出された。報告事項並びに議事も全て承認され、関副会長(大39)の閉会のことばで終了した。

その後、あやめの間に移り、土居厚生部部长(大51)の司会の下、まず始めに丸山会長の挨拶があり、その後、来賓を代表して大阪歯科大学兵庫県同窓会会長 和手甚京先生と尼崎市歯科医師会会長 松田哲一先生からご挨拶を頂き、朝日大学歯学部代表 堀 雅彦先生の乾杯のご発声で懇親会が始まった。和洋折衷のディナーコースを堪能しながら、恒例の抽選会が行われた。宴会も終わりに近づき、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今年は学歌を静聴して、大野副会長の閉宴のことばでお開きとなった。参加者は30人であった。二次会は当ホテル22階のトップオブザクリスタルに場所を移動して行われた。二次会にも多くの人に参加していただき、学術講演会で講演していただいた橋本先生に再度質問をするなど、会員の先生同士で和気あいあいと楽しい時間を過ごした。

会員家族レクリエーション

新型コロナウイルスの影響で中止されていた会員家族レクリエーションだが、4年ぶりに令和5年5月21日(日)に開催された。

今年度はハービスエント7階にある大阪四季劇場にて劇団四季ミュージカル「オペラ座の怪人」の鑑賞に行った。劇団四季によるミュージカル「オペラ座の怪人」は今年、35周年を迎え、日本上演通算8,000回を達成した。

開演45分前に劇場が開場し、その後会員・家族の方々が続々と来られた。劇場前のオペラ座の怪人のパネル前で記念撮影や会場内のグッズショップで買い物などをされていた。ミュージカルを観るのは初めてで不安だったが、物語が始まると舞台の雰囲気によって圧倒され物語の中に引き込まれるような感覚が押し寄せてきた。臨場感溢れる音楽、役者さんの歌、細かな表情、素敵なドレス、舞台装置どれをとっても素晴らしかった。ラストの切ないシーンでは会場のおちらこちからすすり泣きの声も聞こえてきた。約3時間があっという間に感じるほど楽しむことができた。終演後に拍手が鳴りやまず、何度もカーテンコールがあった。

大満足の「オペラ座の怪人」の後は同じハービスエント5階にある「名家華中華」に場所を移し食事会となった。山口尼崎分会専務(大50)の司会の下、初めに丸山尼崎分会会長(大27)より挨拶があり、その後、松田尼崎市歯科医師会会長(大28)より挨拶を頂いた。そして、橋爪先生(大18)の乾杯の発声を合図に食事会がスタートした。中華のフルコースに飲み放題と豪華な食事だった。途中、今年度から尼崎分会に入会された中本先生(大55)の紹介や志築先生(大26)のご家族で TikTok や YouTube で活躍されている志築杏里さんや功胤さんのイベント、撮影会などもあり楽しい時間を過ごした。最後は大野副会長の閉会のことばで食事会が終了し、解散となった。参加者は55人であった。

西宮分会

本年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行されましたので、会食を伴う会合の開催が可能となり、数年ぶりに定時総会ならびに懇親会を令和5年8月19日(土)にホテル竹園芦屋にて開催いたしました。

定時総会では西嶋先生が議長に選出され、令和5年度事業報告ならびに決算報告の承認、引き続き令和6年度の事業計画ならびに予算案が原案通り承認されました。次に会長選出については引き続き能登原先生に留任していただきたい旨の発言があり、議長より諮ったところ、満場一致で承認されました。また、監事選出については現監事の安田先生と高見先生を推薦する旨の発言があり、この件について議長より諮ったところ、同じく満場一致で承認されました。

定時総会に大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会会長の和手先生に臨席賜り挨拶をしていただき、その後の懇親会では、西宮市歯科医師会会長に本年度より就任された中坪先生、西歯阪大会会長の石田先生、朝日大学歯学部同窓会西宮支部会長の糸田先生もご来賓としてご出席いただき、終始和やかな雰囲気でお終えることができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

西宮分会は今後も兵庫県同窓会の支部として連携を保ちつつ、同窓会本来の目的である『和』をモットーに同窓会活動を展開していく所存でございますので、引き続き皆様のご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

播磨分会

日本一の阪神タイガース甲子園観戦

播磨分会では例年秋にはゴルフ大会を開催していたのですが、年々参加者が減少していたため大西恒祐分会長の提案にてゴルフ大会と別のイベントを隔年で開催することを決定いたしました。そこで開催担当地区の宮永正通先生に開催案をお願いしておりました。

令和5年2月に行われた、兵庫県同窓会播磨分会新年会の中で、担当地区の先生方と和手甚京会長が、今年は甲子園観戦にしようかと盛り上がり、次の理事会にて甲子園観戦が決定いたしました。甲子園球場のアルプス席80席を和手会長のご厚意で阪神球団を通じて団体で予約いただきました。会員と家族の募集とさせていただいたのですが、さすがに甲子園の人気は高く、募集と同時に多くの応募をいただきすぐに枠が埋まりました。

さて当日、9月10日(日)の14時の炎天下の中、甲子園球場の阪神-広島戦は満員御礼で優勝間近の阪神ファンは空前の盛り上がりを見せていました。われわれ播磨分会の会員、家族の面々も阪神の応援グッズを身にまとい、応援いたしました。阪神の先発は伊藤将、広島は九里で、4回までは緊迫の投手戦でした。5回表、広島マクブルームのソロホームランにて1点先制されましたが、6回裏に森下のタイムリーにて同点に追いつき、8回裏に糸原の2点タイムリーヒット、木浪のタイムリーヒットにて5点目が入りました。9回表リリーフの岩貞が0点に抑え、5-1の盤石な勝利で阪神の強さを体感しました。途中雨に見舞われ濡れましたが、皆大満足で「六甲おろし」の合唱をし試合が終了しました。



左から中込氏、大西分会長、赤井副分会長、中央 上田氏

試合後、和手会長に阪神 OB の中込氏が経営されている炭火烧肉 伸甲子園本店を予約していただいていたので、美味しい焼肉をいただきました。OB の上田次郎氏をお誘いしていたので昔話をお聞きしたり、サインをいただいたりしているうちに亀山努氏と、オーナーの中込氏も来られ往年の名選手に観戦以上の興奮をしながら懇親会が終わり帰路につきました。

初めて開催した甲子園観戦でしたが、日本一の阪神の強さを体感し、日本一を獲った年に皆で観戦したことは今後ずっと懇親会で話に上がるのではないのでしょうか。和手会長には開催にあたり全てお世話になり、感謝しか言葉がありません。本当にありがとうございました。

(大川修司 記)

播磨分会 三木支部

佐本先生追悼

令和 5 年 4 月 23 日。播磨分会三木支部の大歯 16 回卒、佐本高明先生がお亡くなりになりました。われわれ三木支部の同窓生は突然の悲報に接し、言葉もありませんでした。

お亡くなりになる 1 カ月前に佐本先生に会われた先生は、すぐにお元気そうで、いろいろとおしゃべりしたのにと、かなりショックを受けておりました。われわれも同様です。



ありし日の佐本先生

私が 43 年前に三木市歯科医師会に入会した時も「大歯 OB として皆と結束して頑張ろう」とお声がけしていただき、大阪歯科大学卒で本当に良かったなあと思いました。

いつも私たちのリーダーとして、食事会、飲み会、ゴルフ会、勉強会とお誘いいただき、本当にありがとうございました。ご冥福をお祈り申し上げます。合掌。

(原 公明 記)

播磨分会 揖龍支部

矢部公典先生を偲んで

矢部 公典先生

拝啓 先生が旅立たれてから、随分と時間が過ぎました。季節も暑い夏から秋から冬に一枚二枚と羽織るようになりました。先生、寒くないですか。胸を病んでいらっしやったので心配しています。それともそちらには名医がいらっしやるときくので、もう元気になられたのでしょうか。

先生の好きな麻雀や競馬は楽しまれていますか。手を怪我をしたら診療ができなくなると嗜まなかったゴルフや中学高校で陸上で鳴らし野球部の助っ人もされる力を存分に発揮して控えていたスポーツを謳歌していらっしやいますか。

いやいや先生のことです、人のからだを触らせていただいている医学に携わっているのにそれを商売にしてはいけない。医術は話術になってはいけないとかかわらずコツコツ真面目にお家で施設で臥せっている人はもちろん患者さん全てに、求められれば我が身を省みず、お手を差し伸べ惜しみない愛を注ぎ頑張っていらっしゃるのでしょう。

自身が病に臨んでもジタバタすることなく、凜として冷静に断を下し悟ることが出来たのはご令室様はじめ暖かいご家族になんの憂いもなかったからでしょうか。

早い旅立ちに、誰もが皆驚きと惜しむ思いを抱えています。こっちには君たちがいるか



故 矢部公典先生

ら任せ、求められたので一足先により病に苦しんでいる人々のところへと逝ってしまわれた先生。

元気になってもっとやりたいこともあったのにと俗欲にまみれた私は思いますが、一番やりたかった寄り添って診ることに捧げることが出来て良かったよと、はにかみながら、背を向けてVサインしていらっしゃる先生のお姿が目に残ります。

ありがとうございました。そちらで、またご迷惑をおかけします。出来の悪い後輩ですが、よろしく願いいたします。

追伸

やっぱり早く逝きすぎです。せっかち過ぎます。

もう教えを請うことも、喜びを分かち合うことも出来ないのですね。先生なら、どうするかなと日々問いかけながら、少しぐらい褒めてもらえるように。

またあえますよね。その時チングス紀の最終巻お届けしますね。

(福本充治 記)

丹波分会 丹波支部

今年度の丹波支部の会員等のご報告をさせていただきます。この1年で、2人の大先輩の先生が亡くなられて、同窓会支部の会員

数は14人となりました。

コロナも5類に引き下げられ、やっとこの9月に丹波市歯科医師会の支部旅行も行われました。来年度は、コロナ前のようにますます変わってゆくと思われまので同窓会支部としても食事会等の懇親行事を行えたらなあと思っております。

(梅岡利明 記)

淡路分会津名支部

私とパーキンソン病

[パーキンソン病の主な運動症状]

Mr.HIRO の経験

- ・じっとしている時に震えが起こるのが特徴で、ある姿勢をとると震えが軽くなりました
- ・動作開始に時間がかかり、また表情が乏しくなったりします

日常動作全体がゆっくりになります

- ・手首や首の筋肉がこわばり他人が動かそうとすると歯車のようにガクガクと断続的に抵抗が起こります
- ・姿勢が保てない

進行するとみられる症状でバランスを崩して倒れやすくなりました(軽度ですが)

[パーキンソン病の非運動症状]

- ・自立神経症状

立ち眩み、めまい、便秘、汗をかきやすい

- ・睡眠障害
日中の睡眠、不眠、睡眠中に叫んだり暴れたりする
- ・精神症状、認知機能障害
認知機能の低下、幻覚、妄想
- ・その他
臭いがしない、慢性的な痛み

[パーキンソン病の原因]

- ・主な原因としては、脳のドーパミンが不足して運動の指令がうまく伝えられなくなる病気です
- ・脳は神経伝達物質のドーパミンにより運動指令を伝達します

[パーキンソン病 5 つの重症度]

ホーンヤールの重症度分類

1. 震えや筋肉のこわばりが体の片側にのみ現れます
 2. 震えや筋肉のこわばりが体の両側に現れます
 3. 姿勢やバランスが保てなくなります
 4. 日常生活の一部に介助が必要になります
 5. 一人で起き上がったり歩けなくなります
- ・早期パーキンソン病→→→進行期パーキンソン病
ウェアリングオフ →→→ジスキネジア
薬がよく効きます →→→自分の意思に反して手足や舌が勝手に動きます
 - ・パーキンソン治療上の注意
自己判断で飲む薬や量を変更してはダメ
また薬を中断中止もダメ

(了)

参考
和歌山県立医科大学
脳神経内科学講座
教授 伊藤 秀文
(Mr.HIRO 記)

南あわじ支部

南あわじ支部長をしております正木 貴です。私は今年で還暦を迎えることになりました。人生早いもので、もう60歳です。若者から見れば完全におじいさんでしょうが、本人は全く自覚なしです。ただ最近は終活を考えることもあります。やっぱりおじいさんですかねえ。

けどこれは避けては通れない事です。遅かれ早かれ皆さんも多少はあるかと思えます。家族のためにも必要ではないかと思えます。

話は変わりますが、コロナが始まってから4年が経ち少しは落ちついて来てるようにも思えますが、まだまだ終息というわけにはいかないようです。もしかしたら終息はないかもしれません。今年に限っては、夏場からインフルエンザとダブルで流行し、いつになれば安心して暮らせることやら。生活様式もコロナがきっかけで、私の地域でも以前からの慣習に変化が出てきました。

歯科診療でも対応に変化が出てきて、コロナ前よりも感染に対する意識が高まり対策のコストは少しかかるようになりましたが良い傾向になったとプラスに考えております。

この先、コロナがいつまで続くかわかりませんが皆様も気を緩めずに頑張ってくださいませ。



クラス会 だより

大9回 久栄会

令和5年4月15日(土)13時より4年ぶりの久栄会総会が母校天満橋学舎プラザ14で開催された。参加者は19人と少し寂しかったですが、会は従来通り司会者のリードで議長選出し開会の辞と物故者に黙祷を捧げて会長挨拶の後、報告事項1)会務報告は要点のみ記すと、岸直樹会長のご逝去により会則に従い森村倭久副会長が会長に就任しスタッフも確認された。2)会計現状報告ならび監事による会計監査報告。議事1)は「久栄会全国役員会23人」による「今後の会務運営」についてのアンケート方式による調査の結果は、4案中の第2案「年1回懇親会程度で集まるだけで良い」が多数決により今後の運営指針となった。議事2)その他はなく、議長の閉会の辞で終了となった。

長年にわたり久栄会を守り続けてきた岸前会長は厳しい会務を熟し、会員には分け隔てなく明朗に接してくれた名会長であり数々の思い出を授けてくれた恩人でもあった。心からありがとうございますと叫んでいます。深くご冥福お祈り申し上げます。

暫しの休憩の後、楽しみの懇親会に移った。同室なのにテーブルの配置が変われば雰囲気も変わり言葉も弾む。「どないしとった

ん、元気やったんか」「まあまあや」とこんな会話が彼方此方から聞こえてくる。互いに健康を確かめ合う同期会の良いところだ。

4年間のブランクは大きい。料理が登場すると洋風ランチの豪華版で食べ切れぬ程と思っただが、驚いたのは皆の旺盛な食欲であり、反面、飲酒者が3人に減り今回のメンバーは正に健康優老者である。歳には勝てず、流石にしゃべり疲れてトーンが下がった所で閉会の辞となった。お互いにご苦労さんと言いつつながら家路に就き、私は親友とJR大阪駅に出、迷わぬようにプラットホームまで一緒に来てくれありがとうございます、助かりました。

クラス会なら誰もが経験する「心配事」、増える事のない絶対数、会の未来に関する事である。当会は令和5年1月10日現在、会員数77人、物故者は125人に上がる。総会で運営指針は出たが心配事が消える事ではない。日付は進んで9月29日天候に恵まれ大きく輝く中秋の名月を愛で、旧暦の云々は抜きにして美しいと感じるが何か物足りない。鬼籍に入った友を思い出すのあわれだと気付く「心配事」だ。

月への願い事
(池田英綱 記)

大11回 士会

私たちが傘寿の時に開催された全国士会を当番の兵庫県士会が準備することになりました。

神戸のクラウンプラザホテルにて催され、全国津々浦々より元気澆刺な同期生が馳せ参じました。しかし、寄る年波には勝てず全国士会は今回で終了と決定。次回から各県で懇親会を開催することになりました。兵歯士会もコロナが下火に向かったので明石在住の森本、神坂、藤田の3人がお世話をし、令和5年10月21日(土)明石キャスルホテル内の「赤石」で同期会を開きました。兵歯士会には約26人近くが在籍しています。出席者は皆、円満具足の人たちです。友人と共に市民



令和 5 年10月21日
兵歯士会（大歯11回卒） 明石キャッスルホテルにて同期会

にフレイル予防を広めるためのボランティアを行っている人。謡曲や陶芸、岩魚釣り、ゴルフなど趣味を大いに楽しんでいる人。まだまだ診療に頑張っている人（4人）など。

近況報告では欠席者はやはり体調不良のため外出が不可能。でもリハビリに励んで次回
の出席を楽しみにしているとのことでした。返信の無かった人はどうされているのでしょうか？楽しい話は尽きません。学生時代の思い出、開業時の苦労話など昔の事を思い出しながら楽しい一時でした。出席者の方からは元気な内に何度でも会いたい、来年も集まりたいとのリクエストがありました。今回欠席の方にも次回はぜひ参加していただきますよう楽しみにしています。

出席者は芦田功一、俱子夫妻、澤田乃輔君、能治佳津子さん、原 平和君、森本正孝

君、神坂真道君、藤田忠司の 8 人でした。

令和 5 年10月25日
（藤田忠司 記）

大12回 十二支会

兵庫県十二支会近況

コロナ禍で久しく開催できなかった総会を令和 4 年 5 月 4 日、神戸の中国料理の名店「施家菜」で開催いたしました。

総会では役員改選が協議され不肖私、大頭が兵庫県十二支会会長に選任されました。

数十年振りのお世話役復帰ですが健康に留意して頑張りたいと思います。

兵庫県十二支会（大学12回）は兵庫県の会員プラス他府県開業の兵庫県在住者も含め



令和 4 年 5 月 4 日
神戸「施家菜」にて十二支会総会

親睦を図っています。

高齢のため出席の叶わないメンバーが増えつつあり残念ですが今回は元気な9人が出席し楽しいひと時を過ごすことができました。

これからも少なくとも年1回の総会は継続することに決定しました。

ちなみに出席者は青江、川口、清水、芝本、長島、中川、篠本（大阪開業）、安岡（大阪）、大頭でした（順不同）。

（大頭孝三 記）

大15回

兵庫県いちご会の皆様お元気ですか。連絡係の藤高です。先日、社（やしろ）の栗林君の訃報が入り大変驚きました。彼は毎回いちご会には出席してくれいろいろ参考になる意見をいただきました。残念な事だと思います。それと私事で申し訳ないですが、5月に家内を亡くし、先日まで半年近く一人暮らしをしていましたがどうしても無理ですので老人介護施設に入る事としました。その方が子どもたちも安心すると思ったからです。そこはHAT 神戸のサンシティタワー神戸11007号室です。お近くにお越しの節はお立ち寄り下さい。皆様傘寿も過ぎましたので身体に気をつけてお過ごし下さい。

（藤高洋一 記）

大17回 つつな会

兵庫県大歯同窓会つつな会有志による澤田隆前兵庫県歯科医師会長の慰労を主目的とした集いが、令和5年8月5日（土）午後5時半から神戸三宮第一樓で開催された。

会は住谷幸雄君の司会で始まり、青木和明君の挨拶のあと、竹安克彦君から、つつな会全体で現会員数153人、物故者74人、住所不明7人との報告があり、続いて物故者に対しての黙祷を捧げた。

澤田君は4期8年の会務執行を振り返り「4人の兵歯会長のもとでの経験、勉強をした事を会務に反映してきたが、後半の約4年はコロナ禍での執行ということで厳しい事も多かった。支援していただいた多くの同級生に感謝したい」と述べた。

続いて青木君の肝入りで参加した高木幹正元日歯会長は、いわゆる迂回融資といわれる裁判にふれ「組織ぐるみでかかわったと判断された事に対して、そうではないとの信念のもと、最高裁まで戦った。しかし、その目的を達成できなかった事に申し訳なく思っている」と述べた。

乾杯の後、参加者は自分自身の近況や故人との思い出話に花を咲かせ久し振りに会えた事を喜びあった。

あっという間に時間も過ぎ、次回元気で集まることを願って散会となった。

（奥田 健 記）



令和5年8月5日
神戸三宮第一樓にて開催

大18回 とわ会

白内障

喜寿を迎えてから、同級生の廃院退職の報に接するようになった。私のような個人開業医においては一般企業のような定年退職制度はないものの自分自身で決定しなければならない退職。

定年退職の翌日新車を購入、自分で改装し日本全国の道の駅を旅している人、全国のゴルフ場でプレーしてまわっている人が年に2、3度健診のため来院して退職後の楽しさを話してくれます。

この辺が思案のしどころです。決め手となるのは妻からの「長い間ご苦労さん。お疲れ様でした」と言われるか息子たちから「もういい加減にしたら」と宣告されて老いては子に従いの境地になった時かもしれません。

もう一つ大事な事は健康状態です。昨年の九月かかりつけ眼科医よりもう限界ですよと通告を受けました。白内障です。加齢病です。80歳以上では90%以上の人に現れる白内障。手術日も決定していたが、コロナに感染して延期、今年九月運転免許の更新の必要から急きょ手術を受けました。白内障手術後鏡で自分の顔を見てシワの多さに驚いた高齢女性の患者さんもいます。私の手術結果も良好で無事更新も終了。夜間の運転も楽になり安全運転に努めています。ゴルフのプレー中には同伴者にはボールの行方の確認やボール探しと大変迷惑をかけてばかりでしたが、それも少なくなりそう楽しくゴルフができると思います。左目はゴルフ用に遠焦点に、右目は仕事用に近焦点にした同級生もいます。彼は内科医です。同級生の中にはすでに手術を受けたもの、これから受ける予定のあるもの、情報交換の同窓会も開催できそうです。

一番気にかけていた診療への影響も好結果となりましたが、これからも家族に心配をかけることが増えると思いますが、長くお付き合いしている患者さんに会える楽しさがあり、もう少し診療を続けようと思います。

歯科医になった満足感を最近やっと感じるようになりました。(大塚正紀 記)

大20回 二斗会

京都でのクラス会

令和5年6月18日(日)午後0時から、二斗会同窓会を、京都の二条城横の京都ANAクラウンプラザホテル「嵯峨の間」で行いました。今回は京都の保田宗茂さんにお世話いただきました。ここはロケーションが良く、遠方からもたくさんご参集いただきました。37人の同窓生と5人の奥様の参加の下、盛り上がりました。兵庫県からは、浅原重利先生、神原修先生、幡中大吉先生と小生(早川)の4人の参加でした。

会は、橘高又八郎会長のあいさつのあと、総会が行われ、来賓の恩田信雄専務理事から、大阪歯科大学に医療保健学部が併設され、卒業生も出たことから、同窓会の名称を大阪歯科大学歯学部同窓会に名称変更した旨の報告もありました。当日は、昭和22年に大阪歯科大学となった昇格記念日でもあります。秋の叙勲では、県歯科医師会に貢献したことで、酒井昭則さんが旭日小授章、大下治夫さんが瑞宝双光章、春の叙勲では、安東栄一さんが旭日双光章、学校歯科で、安保光人さんが瑞宝双光章、小笹憲雄さんが瑞宝双光章を受章されたとの報告もありました。また、徳富敏信さんに変わり、新しく前田芳久さんを監事にお迎えしました。

当日は、矢野嘉彦さん秘蔵のDVDを鑑賞し、昭和時代にタイムスリップしました。そこには亡くなった、池田雅光、浜田慎子、菊池肇、内橋隆志、山村和雄、荒田良成、黒坂康夫、神原敏之、中尾薫さんらの姿が確認され、懐かしく思いました。

後期高齢者に到達した私たちは、1年ごとが勝負です。未だ半数の人が仕事を続けているとのことでした。

久しぶりの再会に、話に花が咲き、午後4時過ぎに散会しました。

最後に、幹事の田中さん、金上さん、奥田さん、関根さん、中島さん、北村さんにはいつもながらお世話になりありがとうございます。



令和5年6月18日
京都 ANA クラウンプラザホテルにて開催

次回のクラス会は、来年の桜を楽しんだ後、6月頃、浅原重利さんのお世話で、神戸で開催する予定です。日程と場所が決まりましたら、お知らせいたしますので、多数のご参加をよろしく願います。

(早川文彦 記)

大24回 錦会

お知らせ

錦会の皆さんお元気でしょうか？この紙面をお借りして一言。ここ数年、コロナの影響でほとんど会う機会もなく、皆さんの近況もわからず、寂しい思いをしているのは私だけではないと思います。毎年恒例だった、中華料理店でワイワイガヤガヤとしゃべっていたのも4年前から中止のままです。7月22日開催の兵庫県同窓会会員家族大会には、馬場、矢野、揖場、元津、小宮山、上住の6氏と奈良県歯科医師会会長末瀬氏の参加があり、錦会としては面目を保ったものの、従来ならもっと多くの同窓生が参加しておりました。

ようやく世間はコロナ前に戻ってきました。どうでしょうか、来年2月頃、中華料理店で交流を再開しませんか。案内状を出しますのでよろしくお願い致します。ゴルフコンペの開催も話し合ひましょう。

最後に同窓生の伊藤 顯氏が7月4日にご逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

(原 公明 記)

大26回 早蕨会

大学26回卒業・兵庫早蕨会の皆さんへ。今回は久しぶりの投稿になります。

大阪歯科大学本会の会報に、早蕨会本部が毎回投稿されているので、今まではそちらに一括して掲載していました。

今年度から兵歯同窓会報に投稿を行わないクラスに対しては、クラス交付金を廃止するとの通達があり、今回の投稿になりました。

皆さんお元気にされていますでしょうか。多くの方が古希を迎えられた事と存じます。来年には全ての同級が古希を迎える事になりますね。10月の始めに早蕨会本部から葉書が届いたと思います。

「古希のお祝い会」の案内です。

返事はされたでしょうか。

令和6年9月22日(日曜日・祝日)

大阪心斎橋のホテル日航大阪

32階スカイラウンジ

午後4時30分(受付)です。費用は1万円。月曜日は振替休日になり、遅くまで懐かしい同級生と昔話に花が咲く事と思います。

遠方からも多くの同級生が出席される予定ですから、素晴らしい思い出の日となるでしょう。

そんな一区切りの早蕨会同窓会に対して、兵庫早蕨会の皆さんには、今までの交付金を使って半額以上の補助をいたします。来年の初夏には、皆さんの手元に出席案内が届きますので、必ず出席をお願いします。

来年の9月22日には、旅行や他の行事を絶対に入れられない様に、しっかりと予定に入れておいて下さい。旅行の欠席は認めません。

近況報告として、私も長い間ずっと県歯の代議員を務めていますが、最近は同級生と顔を合わす事が減ってきました。寂しい事です。しかし現在も木下保君は、指導監査専門医を務めていますし、西宮の中坪信也君は、西宮市歯科医師会の会長職に就かれています。

古希とは老化の分かれ道とか言われますが、今年もフルマラソンを走り切る同級生も居る事には驚きです。大阪豊中の沢田好章君。今年の2月・3月・8月・10月と完走です。そして和歌山の内藤君、今年から和歌山県の指導監査専門医として活躍されています。

この数年で歯科医業を引退された方も居られますが、皆さん元気に過ごされている様子です。

最後に、来年の同窓会出席をお願いします。

(志築秀和 記)

大27回 飛翔会

兵庫飛翔会の願叶う

令和5年3月4日(土)午後6:30より一年ぶりにミント神戸「うおまん」にて飛翔会が開催されました。

精鋭(?)10人参加で皆で近況や情報交換や身体の老化の話をしながらかつらひの飛翔会です。和気あいあいとした会合になりました。

その後、兵庫県歯科医師会会長予備選挙が間近でしたのでその話題で盛り上がり、丁度

出席しておられた橋本芳紀君の勝利を目指して応援することに一致団結いたしました。

橋本芳紀君は、3月12日の予備選挙に皆様の応援の甲斐あって勝利されました。その後6月24日の総会で選出された後、理事会で承認されました。

大阪歯科大学歯学部27回飛翔会から兵庫県歯科医師会の会長が誕生いたしました。

おめでとう！橋本君！

大変でしょうけど頑張って、飛翔会一同ずっと応援しています。

(黒井比佐 記)



令和5年3月4日
ミント神戸「うおまん」にて

大28回 庚申会

大学28回卒の庚申会の安田です。

2022年、大阪リーガロイヤルホテルにて大学100周年記念式典が行われ、同時期、同場所で庚申会40周年を開催することができました。卒業後43年、毎年クラス会を開催することをモットーに会員の親睦と友情を深めてきました。会場は、大阪→兵庫→大阪→京都→大阪→地方会と開催してまいりましたが、コロナ禍があったりで、大阪開催が続いたため、今年2023年は、兵庫県が担当でした。準備期間が短かったにも関わらず、40人の同級生が出席してくれました。ひとつは、会場場所がよかったように思います。私が西宮市に勤務在住していること、またプロ野球セリーグ阪神タイガースが岡田監督のもと18年ぶりにペナント優勝したことから、



ホテルヒューイット甲子園にて

甲子園球場前にあるホテルヒューイット甲子園で開催することができました。

大阪、兵庫、京都、さらには、和歌山、三重から出席がある中、恒例の最遠方地から出席してくれた鳥取市の松本君の乾杯から始まりました。われわれ庚申会会員も全員、あと1～2年で70歳を迎えます。そこで、親睦と友情を深めるのはもちろんですが、目の前に迫っている「老い」に立ち向かおうではないか！とまずは、「老化アルアル」現状を書きだしていきました。1. 年相応に弱っている。2. 腰が痛い。3. 病院をかけもちして通院している。4. 老眼で仕事に影響している。5. 退職してぶらぶらしている。6. 子どもと院長交代した。などなど。それなら「老化ブットバセ」と、趣味のカメラに力を入れてるとか、夫婦で一生ゴルフ！とか旅行したいとか、生涯現役だ！とか同窓会など楽しいことをたくさんする。とか、アンチエイジングとして、健康年齢を伸ばそう。若返りが一番。とか、毛はえ薬をつけている。とか、いろいろなサプリメントを服用しているとかいろいろな情報、意見交換ができました。

またこの日（10月15日（日））は、和手本部同窓会副会長、兵庫県同窓会会長と松田哲一兵庫県同窓会専務理事（尼崎市歯科医師会会長）が来賓として一緒にお祝いに出席していただきました。和手会長から、お祝いを兼ねて、阪神タイガース優勝時のビデオや、たく



今回は兵庫県にて開催

さんのグッズをいただき、ゲームの中で楽しく会員に手渡すことができました。

和手会長がいつもおっしゃられている「同窓会はこちらのふる里」の言葉を、実感しつつ、これから老化に立ち向かうぞとばかり気合を入れてその日の内に帰路につきました。

（安田義信 記）

大29回 仁玖会

仁玖会の皆さん、お元気ですか？

仁玖会自体の活動を今年度は何もしていませんが、同窓会報に仁玖会の原稿がないのも寂しいものなので思うままに想いを寄せてみたいと思います。

「2023冬」の大阪歯科大学同窓会報の物故者の中に、同級生の林 美行、榊 和生、両君の名前を見た時は驚きました。個人的には大学26期の赤木さんの名前を見つけた時も驚きました。

亡くなられた人たちの人となりは知らなくても、人づてに耳に入っていて顔と名前は分かっていました。親しくなくても同学年、或いは近い年代、もっと若い年代の人の死亡の記事というのは嫌なものです。その年代

の近い人から「その人を偲ぶ」文が寄せられ、生前いかにその人が愛されたか、そしてその人と同じ時間をもっと共有したかったかと綴られています。人間は必ず死にます。いや皆さんご存知の通り生物は必ず死ぬものなのです。死ぬ事で生は完結するものですから。でも早すぎますよね。この前、送られてきた同窓会名簿を眺めてみると、僕たち大学29期を含め近くの学年も数えてみますと20人前後の学友が亡くなっておられます。寂しいものです。

僕たちの年代になると、よほどでない限り一度くらいは「何のために生きるのか」を考えたりするものなのですが、皆さん答えは出たでしょうか？そんな野暮なことは聞くな！とお叱りを受けそうですが軽く聞き流してください。心が体のどこにあるか分かっていませんが、僕たちは心が軽くなったり重くなったりします。死ぬ事の意味もどうせ分かりっこない。でも分からない事があっても、なんてことはないという事も僕らは分かっています。学生時代に100点を取れてなくても、ちゃんと大学を卒業し国家試験に合格して歯科医師をしているのですから、(まあまあ)大丈夫だと思います。

さて、同窓会の事ですが、5月よりコロナも2類から5類になるという事で、少しは以前より顔合わせが出来るかなと思っているのですが、どうでしょう？高齢者の一員になり、持病をお持ちの方も多いかと思います。自己責任になるのかも知れませんが、出来る対策をした上で、集まると嬉しいです。

コロナになって少しも良いところは無かったですが、リモートが進んで田舎者としては、出かけなくても会議や講演会に参加できるようになったことは少しだけ功罪かもしれません。ウクライナの事もあり、「平和に普通に過ごせる」という当たり前と思っていた事が本当はありがたい事なのだという意識に変わっていったんじゃないでしょうか？

先にも書いたように人生はいつ終わるか分

かりません。期間限定です。同窓の人たちと会える機会も限られています。66歳を超えた初老で何が分かったか、何も分かっていないのか、分かりませんが「元気にしよったん？」という言葉を含言葉として多くの同窓生と言葉を交わしたいものです。

元号は令和になりましたが、「昭和のにおい」を持った集まりは暖かい言葉で満ち溢れると思います。

その時が来るまで皆さん体に気を付けて、お元気でお過ごしください。

令和5年9月 記
(赤井高之 記)

大39回

令和5年7月22日(土)クラウンプラザホテルにて大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会会員家族大会がありました。

コロナ明けでの久しぶりの開催で絆が今回のテーマになりました。

書家の轟木太郎さんの素晴らしいパフォーマンスをしながらの筆捌きは会場の雰囲気の一つにする素晴らしい芸術でした。

そのような作品を私が頂けるという事で自宅に飾らしていただいています。

かなり大きなサイズで運ぶ手段がなく、轟木さんが車で私の自宅まで運んでいただき本



令和5年7月22日
クラウンプラザホテルにて

当に感謝致しております。その優しさにまた感動しながら、お人柄が良く出ているなど感銘しています。

今後も轟木太郎さんのご活躍と大阪歯科大学のさらなる絆を大事にしていきたいと思っております。

ありがとうございました。

(西尾元成 記)

て血色もよく、今後の大学、それだけでなく地域の歯科医療、さらには全国の歯科業界に対して何かやってくれるのではないかと…。同輩ながらそのようなポテンシャルを感じ、同時に私個人も頑張らなければと励まされたような気分でした。

最後にクラス代表の金沢甲哲君、お疲れ様でした。

(安留輝之 記)

大40回 歯恩会

卒業30周年記念祝賀会を開催しました

先日、帝国ホテル大阪にて40回「歯恩会」の卒業30周年記念祝賀会が開催されました。川添堯彬理事長・学長をはじめ、生駒等同窓会会長、恩田信雄同窓会専務理事、さらに多くの教授方にご出席いただきました。

われわれ歯恩会では柏木宏介君が有歯補綴咬合学講座の主任教授、益野一哉君が歯科医学教育開発センターの主任教授に就任しています。特に柏木君は兵庫県同窓会の顧問として在籍しております。川添先生からは、「これからを支える重要な年代であるので頑張っていたいただきたい、期待している」と激励をいただきました。われわれの年齢は今年で56歳以上となるのですが、皆元気で声が大きく

大42回

令和5年10月22日に、明石市東二見にある「御厨神社」で秋祭りが盛大に行われました。ここで御厨神社について説明します。

4世紀頃、神功皇后が三韓（新羅・百済・高句麗）出兵の際に、二見浦に船を寄せ兵糧米と豊かな海の幸を集めたことから、台所の用を足してくれたことへの褒美として御厨（みくりや）の名をもらい御厨神社となりました。そしてこの秋祭りを仕切るのが猿田彦神（天狗）です。前置きが長くなりましたが、今年の猿田彦神という大役をなんと私が仰せつかりました。父（大11回）のあと50年ぶりの大役です。ここの出身者かつ現在もここに住んでいなければ資格はないそうで、



大阪歯科大学40期歯恩会 卒業30周年記念祝賀会
令和5年9月9日 於：帝国ホテル大阪



50年前に天狗をした父（大11回）と共に



家族に囲まれて

高祖父・祖父も婿養子のため、この大役を果たす事ができませんでした。父が100年ぶりに役を受ける事になった時は祖父が大層喜んでいたので思い出します。

秋祭りでは8基の屋台（布団太鼓）が順番に練り合わせ、その間、私は天狗の面を付け猿田彦装束を着て高下駄を履き、大きな槍を持ち、拝殿に鎮座しております。そして老若男女が私が扮する天狗に無病息災・家内安全を願ったり、幼い子どもを順番に天狗の膝の上に乗せ泣いてしまう様子などを写真に撮っていました。屋台練りが終わると、猿田彦の先導で白装束の白丁40人が神輿を担いで神社から鳥居をくぐり、浜へ向かう一本道をまっすぐ歩いて御旅所へ向かいます。御旅所では巫女の舞や宮司のご祈祷、玉串奉奠の儀が執り行われ、八百万の神様に五穀豊穰・無病息災などが祈願されます。1600年間続く厳粛な神事が無事終わり、歴史の重みを感じながら、この大役を滞りなく果たせた事に心から安堵し喜んでおります。

追伸・西村康稔経済産業大臣が幼少の頃に二見町に住んでいた事が縁となり、御厨神社の活気あふれる秋祭りに、激務の中 SP 20人程を伴って来られていました。大臣も祭りのハッピーとハチマキを着て若い人たちと一緒に神輿の輪の中に入り、明石市民の



親戚一同に囲まれて

活気あふれる姿を確認して東京へ帰られました。

(藤田恭平 記)

大54回

近況報告

2023年7月22日に第57回大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会会員家族大会・新入会員歓迎会が ANA クラウンプラザ神戸にて開催されました。4年ぶりの開催となりました。

新型コロナウイルスの影響も残っており感染を危惧され参加辞退される方や久しぶりに家族との時間を過ごす方もありました。同年代

の参加者は少しずつ増えてきていますがまだまだ少ないのが現状です。

今回は私が大学に勤務していた時の学生だった新卒の先生方と交流できました。また、先輩の諸先生方とも交流することができ有意義な時間を過ごすことができました。

歯科学生の現状は、進級や卒業も厳しく歯科医師国家試験の難易度も年々上がり続け、学業に時間を費やすようになっていきます。新入部員が入らなければ活動休止となります。私の所属していたバドミントン部は部昇格50周年を迎え、記念祝賀会はOB会員の半数以上の118人が全国から大阪に集まりました。今年は1年生が5人入部されたとのこと。微力ではありますが引き続き応援していきたいと思えます。

この会員家族大会も同級生だけでなく先輩と後輩の親睦も深められる数少ない機会の1つです。地区の歯科医師会の会務では地域住民の健康を守るべく他大学の先生方とも連携して活動しています。各地区の第一線で活躍されている先輩方と直接お話をさせていただくことで熱意とパワーを肌で感じることができます。

コロナが明けて次の新しいシステム構築にチャレンジする方、コロナ前の状態に戻ることを望む方、そしてコロナ禍の体制を維持ししばらく様子を見る方があると思えます。感

染症だけでなく変化し続ける時代に対応し、同窓会も変化し続けることで継続的な活動と今後より一層の発展を期待します。

同年代の先生方に於かれましては日々の仕事や子育てなど忙しい先生が多い時期ではありますが、たまには足をお運びいただければ幸いです。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

(松田哲史 記)

大56回 光朗会

光朗会家族旅行

大歯同窓会会員の皆様におかれましては、お変わりなく益々のご活躍の事とお慶び申し上げます。コロナウイルスも感染症第5類に下がり少しずつ平穏な生活が戻ってまいりましたが、今年の夏は例年のない史上最も暑く記録的な猛暑の夏となりました。日中炎暑の中でも来院して下さった患者さまには「水分補給をしっかりとし、脱水症状には気をつけてくださいね」とスタッフ一同院内でよくお声掛けをしていたのを覚えております。

そんな中でも、今夏も56期メンバーの家族旅行を日本海夕日ヶ浦温泉一望館で開催しました。



大56回 光朗会
家族旅行

今回も大人14人にこども15人のメンバー29人での大宴会となりました。朝から照りつける日差しの中、初めて見る海に大はしゃぎするこどもたちや、夜にはみんなで花火を囲んで見つめるこどもたちの姿がとても可愛かったです。夕食会の後は早々にこどもたちを寝かしつけて大人たちの宴会がスタートしました。

学生時代の思い出話に大いに笑い大いに盛り上がり久しぶりにみんなで夜を過ごしました。

母校愛に溢れる思いを持つ同期一同が「固い絆」をこれからも大切にしたいと思っております。来年も多忙な時間の中、みんなで時間を作って家族旅行ができればと再会を約束しました。

これからも互いの成長を確認しながら同窓同志の交流を強く深めて行けるように、微力ながらも光朗会みんなで頑張ってお知らせを盛り上げていきたいと思っておりますので、同窓会皆様今後とも熱いご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

(宮内雄平 記)

お知らせ

クラス交付金について

毎年クラスの人数に応じて支給させていただいておりますクラス交付金ですが、今年度よりクラス会としての活動（総会他事業、会報誌への投稿など）を行っていただけるクラス会に限り支給させていただく事となりました。諸般の事情をご賢察賜りますようよろしくお願い申し上げます。

尚、兵庫県同窓会事務局への活動報告が必要となりますのでご注意ください。

お知らせ

分会長、支部長、クラス幹事交代の際には事務局までご一報下さい。

事務局 TEL 078-360-0758 (火・木・金)

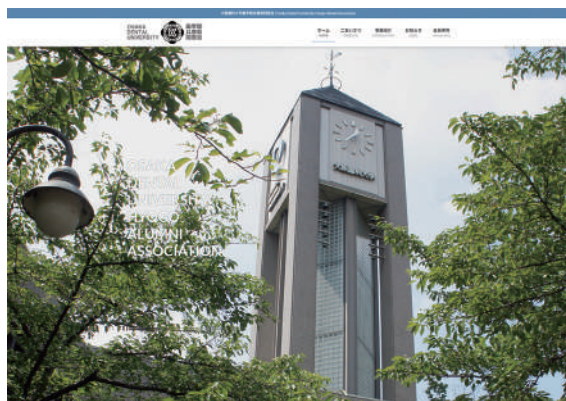
FAX 078-360-0759

E-mail : daishi@fc.hda.or.jp

大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会 ホームページ開設のお知らせ



<https://odu-hyogodousou.com>



\ 公式 LINE アカウントはじめました /

「友だち登録」をお願いします →



お知らせ

第58回大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会 会員家族大会・新卒会員歓迎会

2024年7月21日（日）（開催予定）
ANA クラウンプラザホテル神戸

来年度開催日は **日曜日** です
お間違えのないように !!

会員各位 殿

記載事項の誤り、変更等がありましたらお手数ながら下記用紙による FAX でご通知下さい。

FAX : 078-360-0759

住所等変更届

大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会

賛助 専門・大学 (回)		氏名 〔 フリガナ (旧姓:) 〕
自宅	住所	(〒 -)
	TEL	- -
	FAX	- -
診療所 勤務先 (いずれかに○)	住所	(〒 -)
	TEL	- -
	FAX	- -
備考欄		

大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会

FAX : 078-360-0759

Mail : dousou@cc.osaka-dent.ac.jp

URL : <https://odu-hyogodousou.com>



同窓会のホームページ

提出された個人情報は、名簿改訂印刷以外には使用致しません。
また、名簿の取り扱いには厳正を守り、部外者に提供致しません。

編集後記

秋がないまま師走を迎え、寒くなってまいりました。この会報がお手元に届くころには、年の瀬を慌ただしく過ごしていらっしゃるかと思います。

今年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の2類から5類に引き下げられ、7月には4年ぶりに会員家族大会が盛大に開催されました。また支部会や学年同窓会も行われるようになり、今号は賑やかな号となりました。文面からは久しぶりの再会を喜ぶ様子が感じられ、集合写真には笑顔があふれています。しかしながら5類になったとはいえインフルエンザのタミフルのような特効薬ができたわけでもなく、つらい後遺症に苦しんでおられる方もあり、まだまだ本当の終息とは言えないようです。インフルエンザも兵庫県内で増加傾向にあり注意報レベル、警報レベルの地域があります。寒暖差も激しいので、皆さま、くれぐれもご自愛いただいて、楽しい年末年始をお過ごしくださいませ。

広報委員会 小田中ゆかり (大32)

お知らせ

兵庫県同窓会会報

投稿ご依頼と投稿要領について

兵庫県同窓会の各支部・クラスだよりを多く掲載できるよう奮って投稿をお願い申し上げます。

発行予定 (年1回) 発行	毎年12月頃	
原稿締め切り (発行の1ヵ月前まで随時)	毎年10月末日	
原稿枚数	支部・クラスだより	会員投稿
	1,000文字以内 写真は一枚 (写真は返却します) (紙面を多く必要とする 会計報告、図表類 はご遠慮下さい)	1,000文字以内 趣味、体験談等であるべく 歯科医学、同窓会、大学に 関連のある内容の投稿を 奮ってお願いします
投稿先	〒650-0003 神戸市中央区山本通5-7-18 兵歯会館3F 大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会 宛	
(メール送信可)	TEL : 078-360-0758 (火・木・金) FAX : 078-360-0759 E-mail : daishi@fc.hda.or.jp	

広報部会

委員長	上住 和也	(芦屋)	大24
副委員長	大野 憲	(東灘)	大41
委員	井上 泰介	(垂水)	大19
	小寺 亮一	(芦屋)	大19
	丸山 忠治	(尼崎)	大27
	小田中ゆかり	(西宮)	大32
	小林総一郎	(明石)	大32
	花田 泰宜	(中央)	大39
	宮内 雄平	(三田)	大56



令和5年12月吉日

発行所 大阪歯科大学歯学部兵庫県同窓会

〒650-0003 神戸市中央区山本通5丁目7-18

兵庫県歯科医師会館内3F

電話 (078) 360-0758 (火・木・金)

FAX (078) 360-0759

E-mail: daishi@fc.hda.or.jp

編集発行人 和手甚京



※会員情報に変更のある時は上記(事務局)までご一報下さい。

2024年4月看護学部（仮称）開設予定・設置構想中



看護学部（仮称）の楠葉新学舎（イメージ）

（設置構想中のため名称・内容は予定であり変更する場合があります）

